

旭川荘小学生福祉体験バス



小学校高学年を対象にした「旭川荘小学生福祉体験バス」を8月19日に開催。親子ら17人(うち小学生10人)が参加しました。

このバスツアーは、障害者や高齢者との交流を通じ、福祉の仕事に理解を深めてもらおうと企画されたもので、今回で4回目となります。

←共催の下電観光バスで参加者が来荘

最初に訪れたのは「アトリエ夢工房」

↓工房の前で、完成品を見せてもらいました



↑はた織りに挑戦

←結び織り体験。利用者さんから毛糸の結び方を教わりました

↓糸巻きのお手本を見学



↑こぎん刺繍の細かなステッチにびっくり

2番目は「竜ノ口寮」へ

↓障害者スポーツで利用者さんと交流しました



↑初めて見るポッチャの道具に興味津々の子どもたち



←卓球バレー

デイセンターあかしの利用者さんも一緒に対戦しました

↑ポッチャ



RSKラジオの生中継

「福祉体験バス」の概要について主催者側から説明しました→



インタビューに応える小学生↓



ゲームの後は、車いす清掃体験。隅々まできれいに磨きました。利用者さんは「ありがとう」と笑顔です↓



昼食後の休憩時間を利用して、
「資料館」を見学



続いて「厚生専門学院」へ。
介護福祉士から車いす介助について学びます



↑授業内容を真剣にメモする子どもたち



↑授業の後は車いす介助にチャレンジ



←段差を越える前にはひと声かけて

←段差を越えて一安心。
職員に褒められ笑顔に

↓緩やかな上り坂でも、車いす
を押すのは大変です



最後は、「旭川敬老園」へ。
ユニットケアの様子を見学↓



↑入居者のお部屋を訪問。
「よく来てくださった」と声をかけられました

作業療法士から介護のアドバイス。
スライドシートを使って楽に移動できました→



←参加証と記念グッズをもらって終了です。お疲れ様でした



←最後は全員で記念撮影。

ご参加いただき、ありがとうございました

